

志紀中学校だより

和力敬愛 (わりよくけいあい)

令和7年度3月号

校長 黒井 健之

【お別れ会について】

3月6日(金)に3年生のお別れ会が行われました。

会では、これまで学校をリードしてくれた3年生に向けて、1・2年生から心のこもったメッセージが送られました。

「いつも頼りになる先輩でした。」「困ったときに優しく声をかけてくれてうれしかったです。」

そんな言葉の一つ一つから、3年生が後輩たちにとってどれほど大きな存在であったのかが伝わってきました。また、会の中では、1・2年生が3年生への感謝の思いを込めて合唱を披露しました。体育館いっぱいに響く歌声は、3年生への感謝の気持ちそのものであり、会場は温かな雰囲気になりました。3年生もその歌声を静かに受け止めながら、後輩たちの思いに耳を傾けていました。

その思いを受け止めた3年生は、最後に3学年の中で最も大きな声で合唱を披露しました。さすが学校の最高学年と思わせる堂々とした歌声で、これまで学校を支えてきた3年生の姿そのものを感じさせる素晴らしい合唱でした。

行事では先頭に立って学校を盛り上げ、部活動では後輩を励まし導き、日々の学校生活の中でも自然と周りを支えてくれていた3年生。その姿は、後輩たちの心にしっかりと刻まれています。

3年生が築いてきた温かな学校の雰囲気や伝統は、これから1・2年生が受け継ぎ、さらに発展させていくことでしょう。

卒業の日が近づいています。3年生の皆さんがこの学校に残してくれた数々の足跡に、改めて感謝するとともに、それぞれの新しい道での活躍を心から願っています。



【今年度を振り返って】

1・2年生は、あと1週間余りで修了式となります。今年度の入学式と始業式で生徒の皆さんに大切にしてほしい三つのことを話しました。「基本的生活習慣の確立」「基礎学力の向上」「コミュニケーション能力の育成」の三つです。義務教育最後の三年間を充実したものにし、社会へと歩み出していくために必要な力として、日々の学校生活の中で大切にしてほしいという思いを伝えました。

1年間を振り返ると、4月に示した三つの目標に向けて、生徒たちは日々の学校生活の中で着実に成長してきたと感じています。まず、「基本的生活習慣の確立」については、遅刻をしない、授業に遅れないといった意識が全体として向上してきました。学校生活の基本となる部分であり、今後もさらに意識を高めながら継続して取り組んでほしいと思います。

次に、「基礎学力の向上」については、授業に向かう姿勢がこの一年で大変良くなりました。授業に集中して取り組む姿や、積極的に発言する様子も多く見られるようになりました。今後は、学校で学んだ内容をしっかりと身に付けるためにも、家庭学習の充実や復習を大切にしながら、学習内容の定着につなげてほしいと願っています。

そして、「コミュニケーション能力の育成」については、体育大会や文化発表会などの様々な行事において、生徒たちが主体的に取り組み、それぞれの役割を果たそうと努力する姿が多く見られました。仲間と協力しながら一つのことをやり遂げる経験は、生徒たちを大きく成長させてくれたと思います。今後も集団の一員としての自覚をさらに高めながら、互いを尊重し、支え合える関係を築いていってほしいと期待しています。

3年生の皆さんは、本校で培った力を胸に、それぞれの新しいステージで大きく羽ばたいてくれることを心から願っています。

【最後に】

さて、いよいよ13日(金)は、3年生(79期生)の卒業式です。義務教育最後の授業となる卒業式を「志紀中での3年間を共に過ごした仲間」とともに「どのような態度」で、「どのような表情」で「どのような思い」で創り上げてくれるのかを楽しみにしています。卒業生の保護者のみなさまもご期待ください。

最後になりましたが、日頃より本校の教育活動にご理解とご協力をいただいている保護者の皆様、地域の皆様に心より感謝申し上げます。子どもたちの成長は、学校だけで成し得るものではなく、家庭、地域、そして学校が連携しながら温かく見守り支えていくことで育まれていくものです。この一年間、本校の教育活動を様々な形で支えていただきましたことに、改めて深く御礼申し上げます。今後とも子どもたちの健やかな成長のため、引き続きご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。この1年間、学校運営にご理解・ご協力いただき、本当にありがとうございました。